

目 次

I 調査実施の概要	3
II 調査回答者の属性	7
III 調査結果の分析	13
1 定住志向について	13
(1) 居住年数	13
(2) 市の住みよさ	14
(3) 市の定住意向	17
(3-1) 住み続けたい理由	20
(3-2) 転居したい理由	24
2 生活環境について	28
(1) 生活環境評価	28
3 協働について	37
(1) 現在取り組んでいる活動	37
(2) まちづくり活動に参加するための要件	40
(3) 協働のまちづくりに向けて重要なこと	43
(4) 協働のまちづくりを推進することについて	46
(5) 小平市自治基本条例の認知状況	49
4 防災について	52
(1) 大地震への不安	52
(2) 大地震が起きた場合に知りたいこと	53
(3) 日頃の地震対策	56
(4) 地域の自主的な防災活動への参加状況	59
(4-1) 参加した地域の自主的な防災活動の内容	62
(5) 市に望む防災対策	65
5 市民相談について	69
(1) 市が実施している無料相談の認知状況	69
(1-1) 無料相談を知った経緯	72
(2) これまでに受けたことがある市の相談	75
(2-1) 相談を受けた感想	78
(3) 今後希望する無料相談の種類	80
6 小平グリーンロードについて	81
(1) 小平グリーンロードを歩いた経験の有無	81
(1-1) 歩いた目的	84
(1-2) 今後必要と思われるもの	87
(1-3) 歩いたことがない理由	90
7 省エネルギー・新エネルギーについて	93
(1) 日常生活での省エネルギーの取り組み状況	93
(2) 太陽光発電システムの利用希望	95
(2-1) 太陽光発電システムを利用していない理由	97

8	健康管理について	99
	(1) 健康状態	99
	(2) 健康診断の受診状況	101
	(2-1) 健康診断を受けなかった理由	104
9	農産物について	107
	(1) 農産物の購入場所	107
	(2) 直売所の利用状況	110
	(2-1) 直売所を利用する理由	113
	(2-2) 直売所を利用しない理由	116
10	市政情報などについて	119
	(1) 市の情報の公開、提供状況	119
	(2) 市政情報の入手方法	122
	(2-1) 広報誌の閲読度	126
	(3) 市民の声の行政への反映状況	130
11	公共施設について	133
	(1) 市内の公共施設の今後のあり方	133
12	市の財政について	146
	(1) 市の財政についての認識	146
	(2) 市の財政について関心のあるもの	149
13	市制施行50周年について	151
	(1) 市制施行50周年記念事業でイメージする事業・取組	151
	(2) 記念事業へのかかわり方の希望	154
14	議会傍聴について	161
	(1) 市議会の傍聴経験の有無	161
	(2) 市議会傍聴の希望	164
	(3) 市議会本会議インターネット中継の視聴希望	167
15	市政への要望について	170
	(1) 市の将来都市像実現のための政策	170
	(2) 自由意見	174
IV	調査票	179
V	調査結果の集計表	197

Ⅲ 調査結果の分析

1 定住志向について

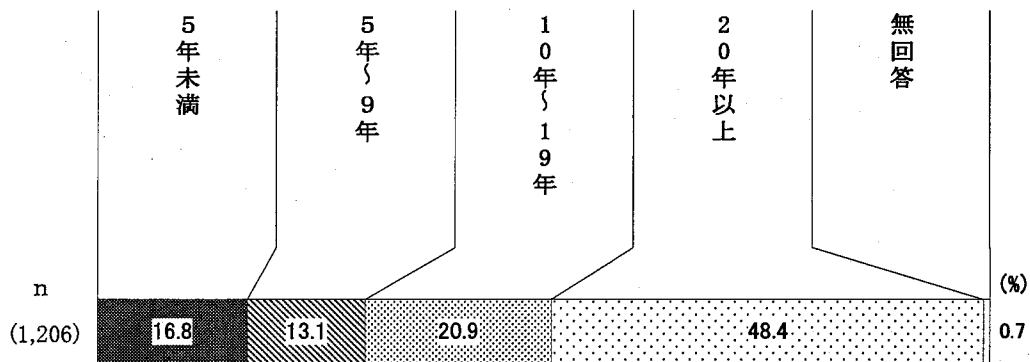
(1) 居住年数

◇「20年以上」の長期居住者が48.4%。

問1 あなたは、小平市に住んで何年になりますか。(○は1つ)			
[n=1,206]			
1. 5年未満	16.8%	3. 10年～19年	20.9
2. 5年～9年	13.1	4. 20年以上	48.4
		(無回答)	0.7

居住年数は、「20年以上」の長期居住者が48.4%で多く、「10年～19年」も20.9%と比較的多くなっている。(図1-1)

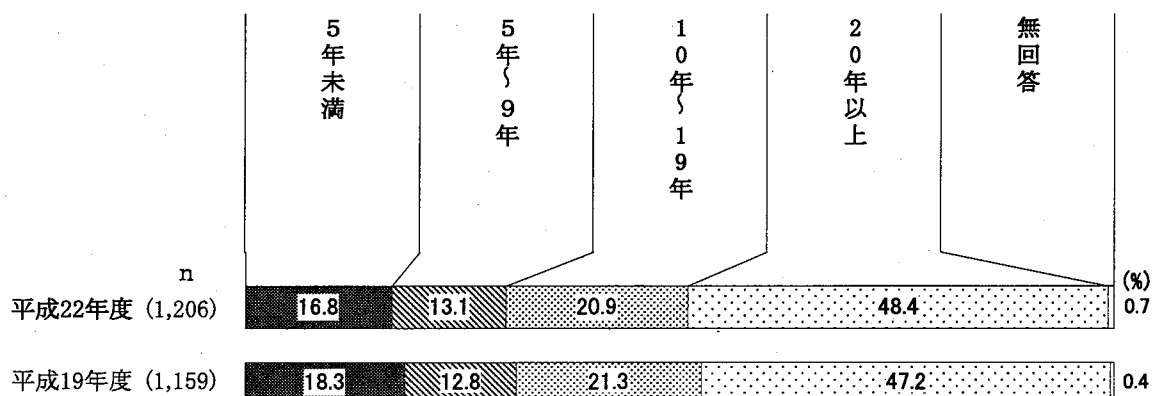
<図1-1>居住年数



【時系列比較】

時系列の比較では、特に大きな差はみられない。(図1-2)

<図1-2>時系列比較



(2) 市の住みよさ

◇ 《住みよい》は82.0%。

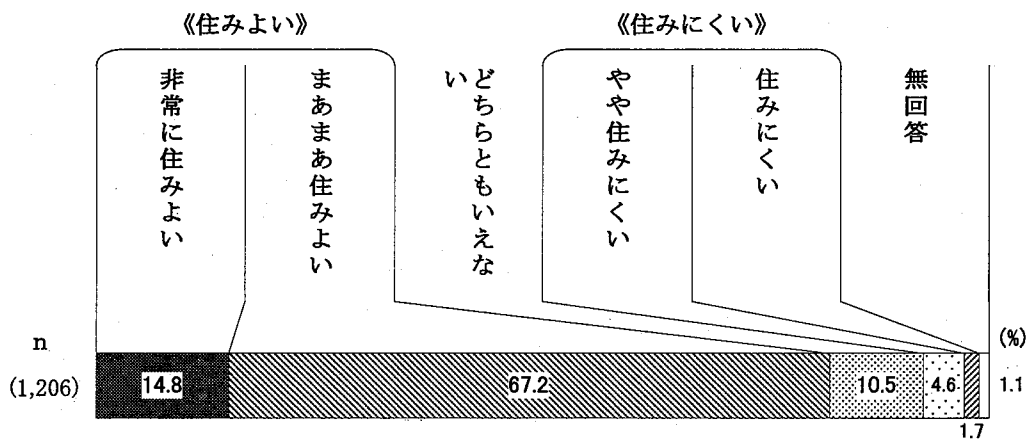
問2 あなたは、現在の小平市を住みよいと思いますか。(○は1つ)

[n=1,206]

1. 非常に住みよい	14.8%	4. やや住みにくい	4.6
2. まあまあ住みよい	67.2	5. 住みにくい	1.7
3. どちらともいえない	10.5	(無回答)	1.1

小平市の住みよさは、「非常に住みよい」が14.8%、「まあまあ住みよい」が67.2%で、これをあわせた《住みよい》は82.0%となっている。一方、《住みにくい》(「住みにくい」+「やや住みにくい」)は1割未満となっている。(図1-3)

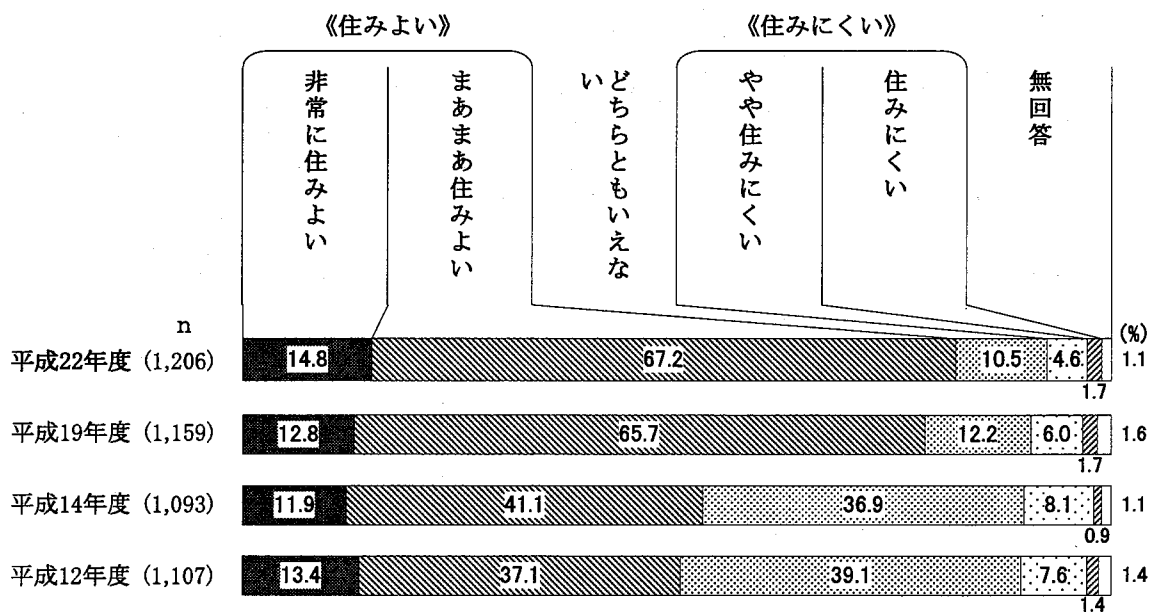
<図1-3>市の住みよさ



【時系列比較】

時系列で比較すると、《住みよい》は調査ごとに増加し、前回(平成19年度)調査(78.5%)と比較して今回(82.0%)は4ポイント増加している。(図1-4)

<図1-4>時系列比較

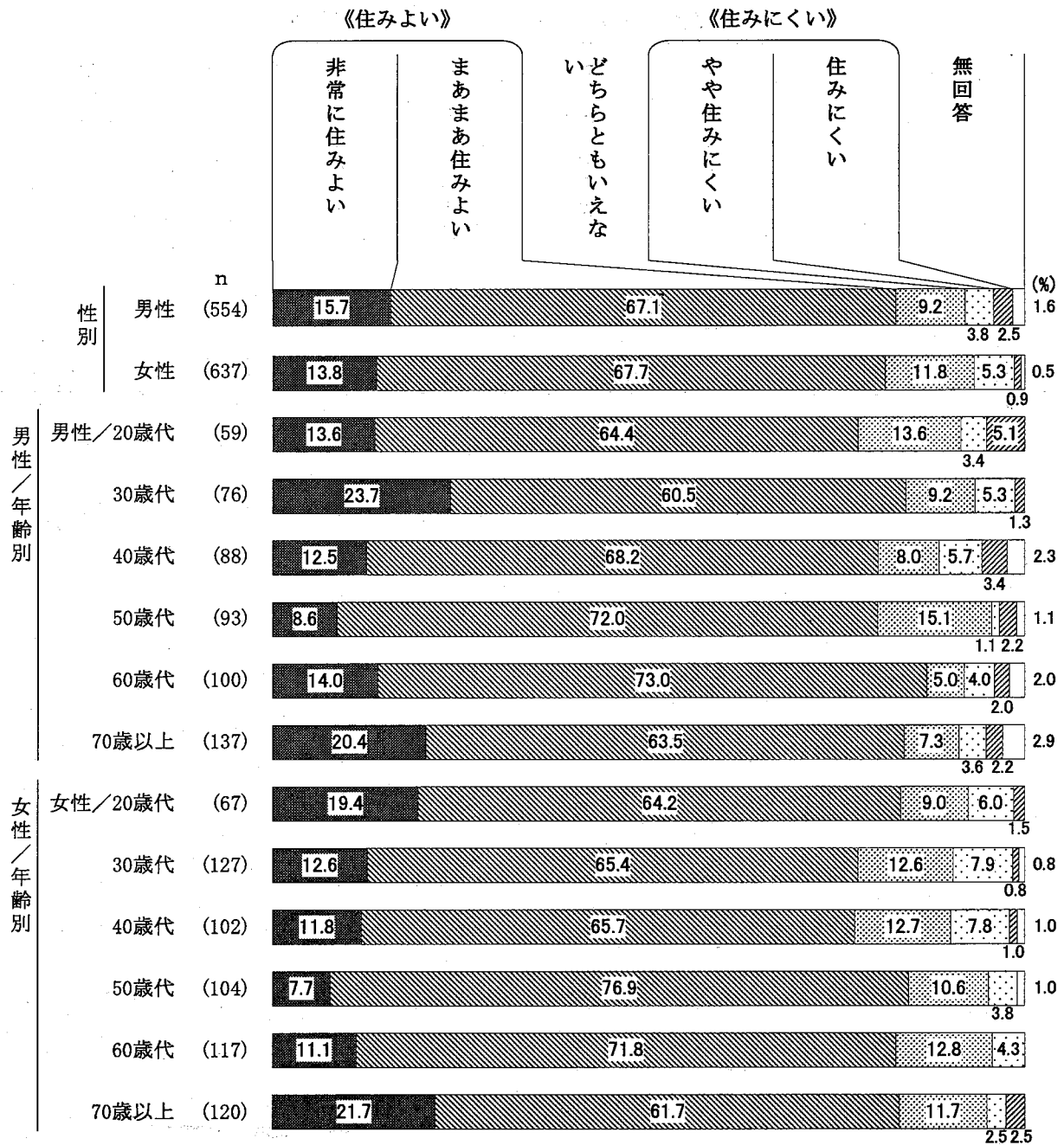


【性別・性／年齢別】

性別にみると、《住みよい》は男女とも8割台と多くなっている。

性・年齢別にみると、《住みよい》は男性の30歳代以上で8割台と多く、20歳代でも7割台となっている。女性では20歳代、50歳代以上で8割台と多く、30・40歳代でも7割台となっている。(図1-5)

<図1-5>性別・性／年齢別

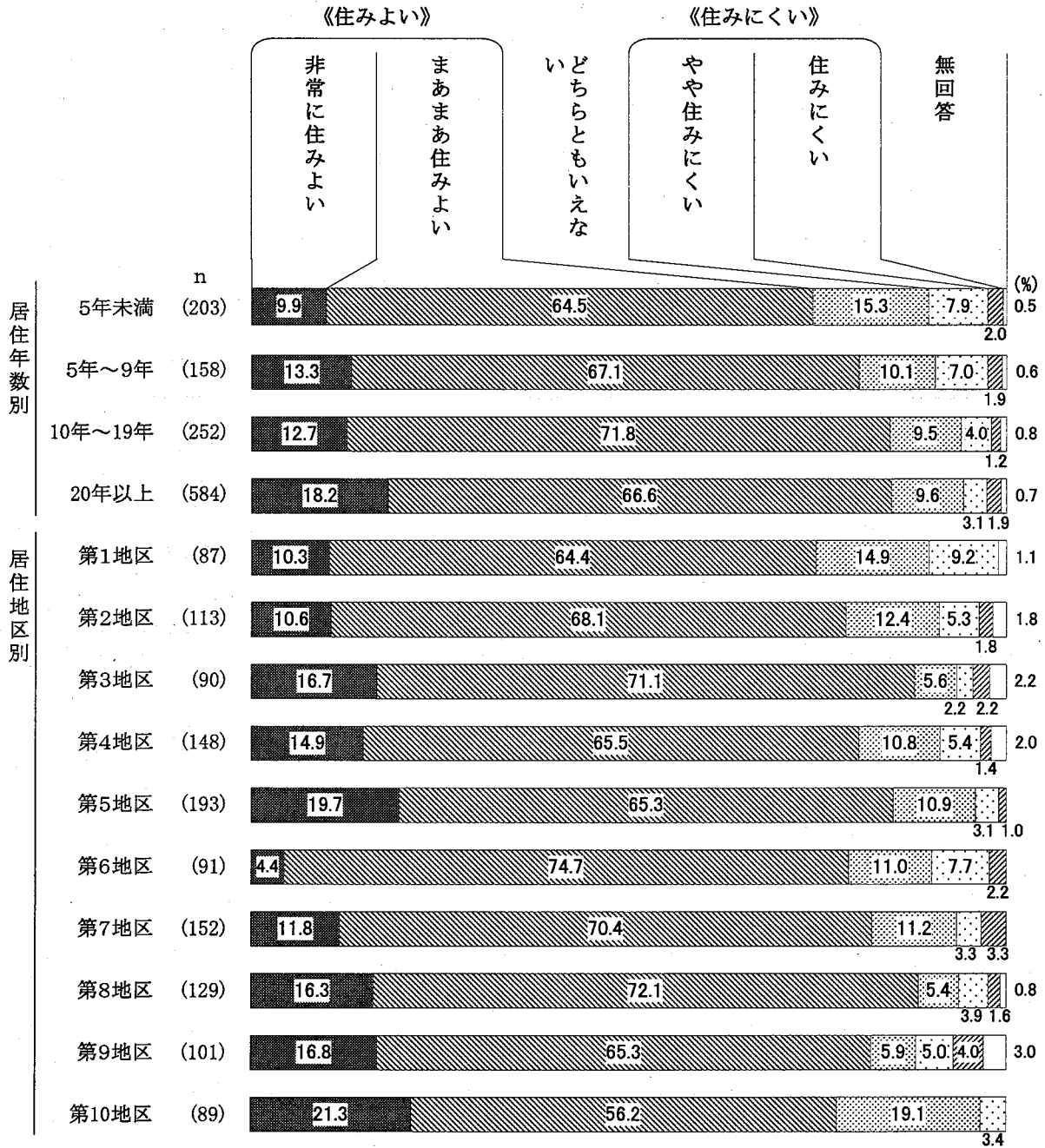


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、《住みよい》は5年以上で8割台と多く、5年未満でも7割台となっている。

居住地区別にみると、《住みよい》は第3地区、第4地区、第5地区、第7地区、第8地区、第9地区で8割台と多く、それ以外の地区でも7割台となっている。(図1-6)

<図1-6> 居住年数別・居住地区別



(3) 市の定住意向

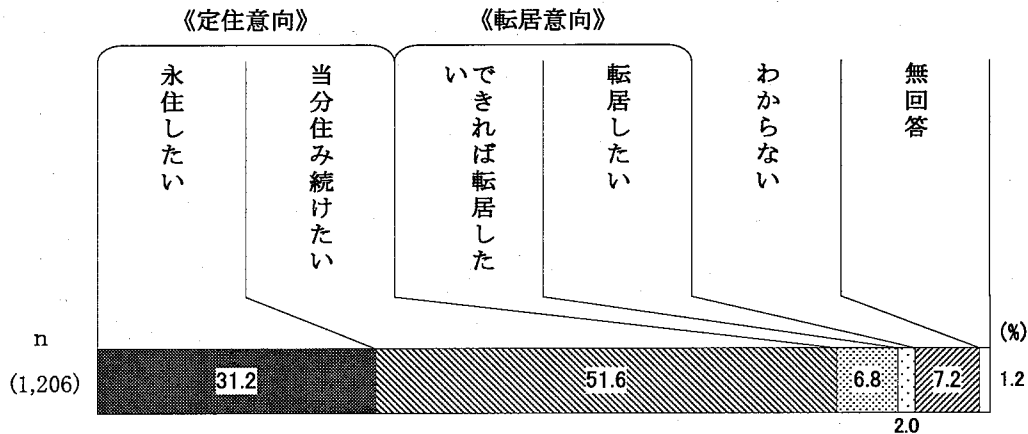
◇ 《定住意向》が82.8%

問3 あなたは、これからも小平市にお住まいになりますか（住み続けたいと思いますか）。
 (○は1つ)
 [n=1,206]

1. 永住したい	31.2%	4. 転居したい	2.0
2. 当分住み続けたい	51.6	5. わからない	7.2
3. できれば転居したい	6.8	(無回答)	1.2

今後の小平市への定住意向では、「永住したい」が31.2%、「当分住み続けたい」が51.6%で、これをあわせた《定住意向》は82.8%と多くなっている。また、《転居意向》（「転居したい」+「できれば転居したい」）は1割未満となっている。（図1-7）

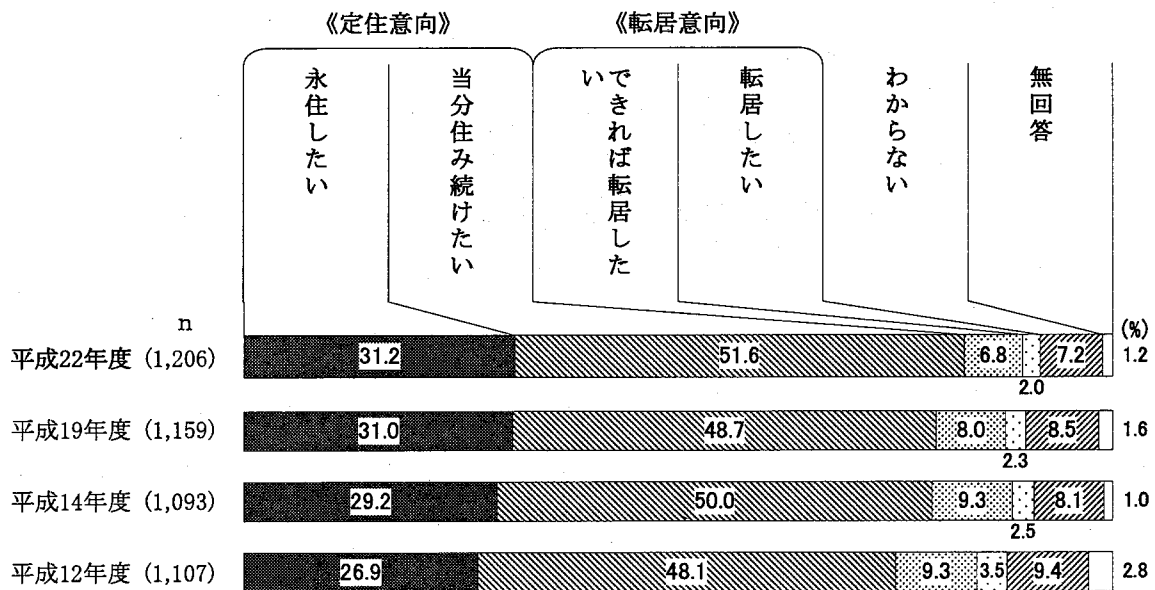
<図1-7>市の定住意向



【時系列比較】

時系列で比較すると、《定住意向》は調査ごとに増加し、前回（平成19年度）調査（79.7%）と比較して今回（82.8%）は3ポイント増加している。（図1-8）

<図1-8>時系列比較

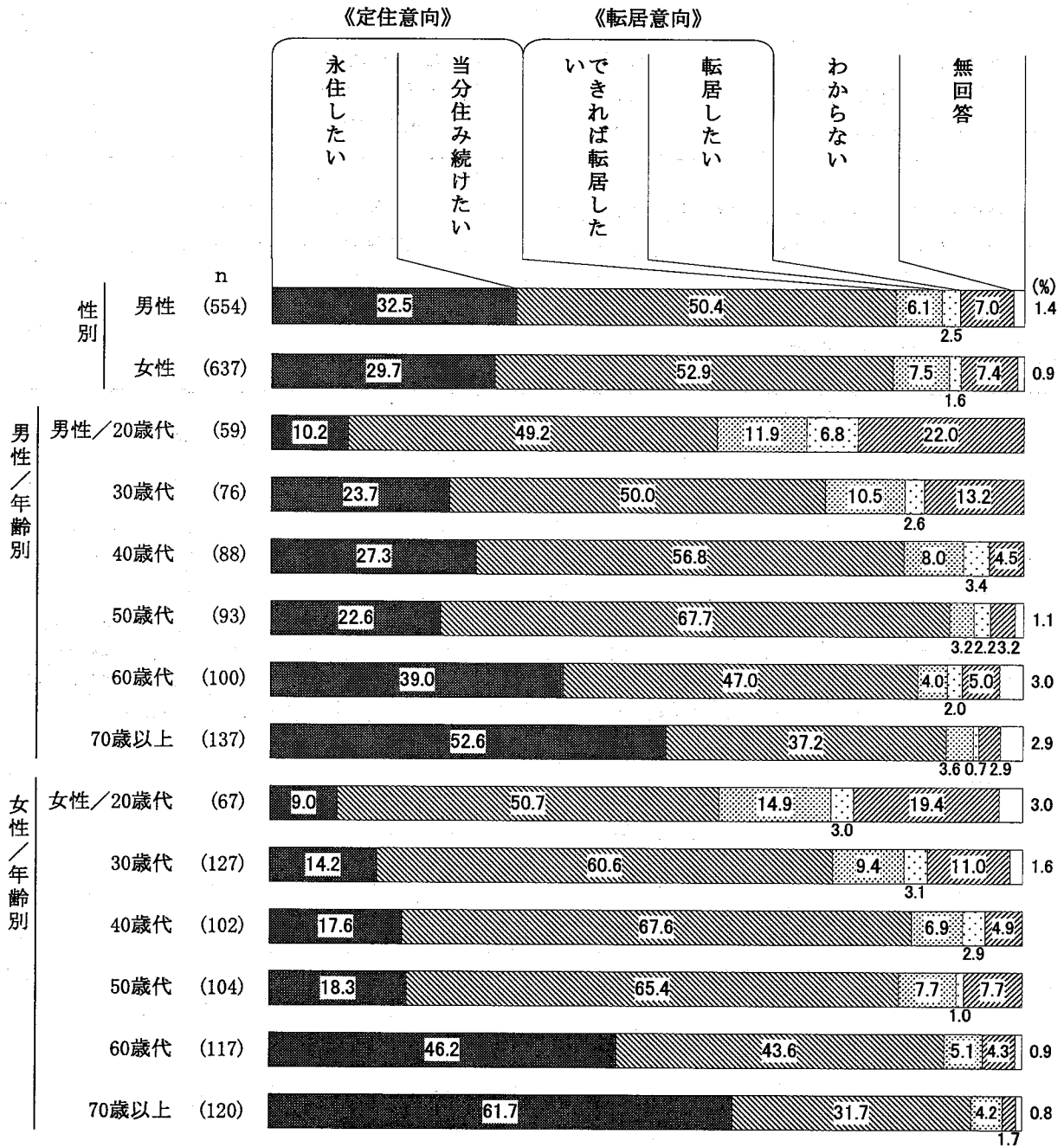


【性別・性／年齢別】

性別にみると、《定住意向》は男女とも8割台と多くなっている。

性・年齢別にみると、《定住意向》は男女とも40歳代以上で8割から9割台と多くなっている。(図1-9)

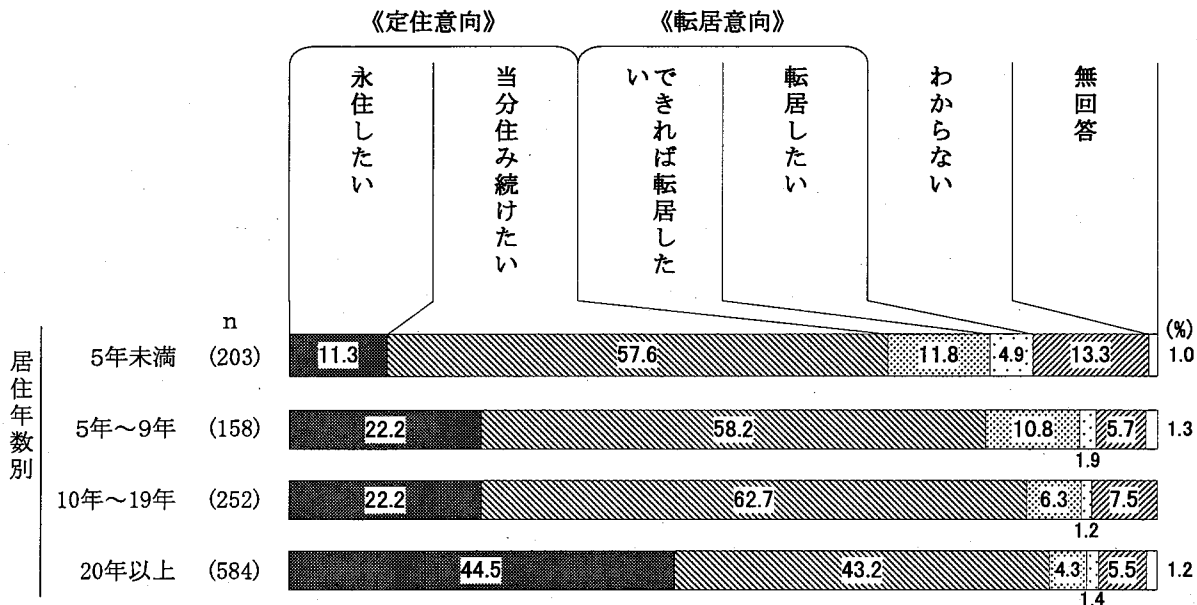
<図1-9>性別・性／年齢別



【居住年数別】

居住年数別にみると、《定住意向》は5年以上で8割台と多くなっている。《転居意向》は5年未満、5年～9年で1割台とやや多くなっている。(図1-10)

<図1-10> 居住年数別



(3-1) 住み続けたい理由

◇「自然環境がよい」が58.5%で最も多い。

(問3で「1」「2」と答えた方におたずねします。)

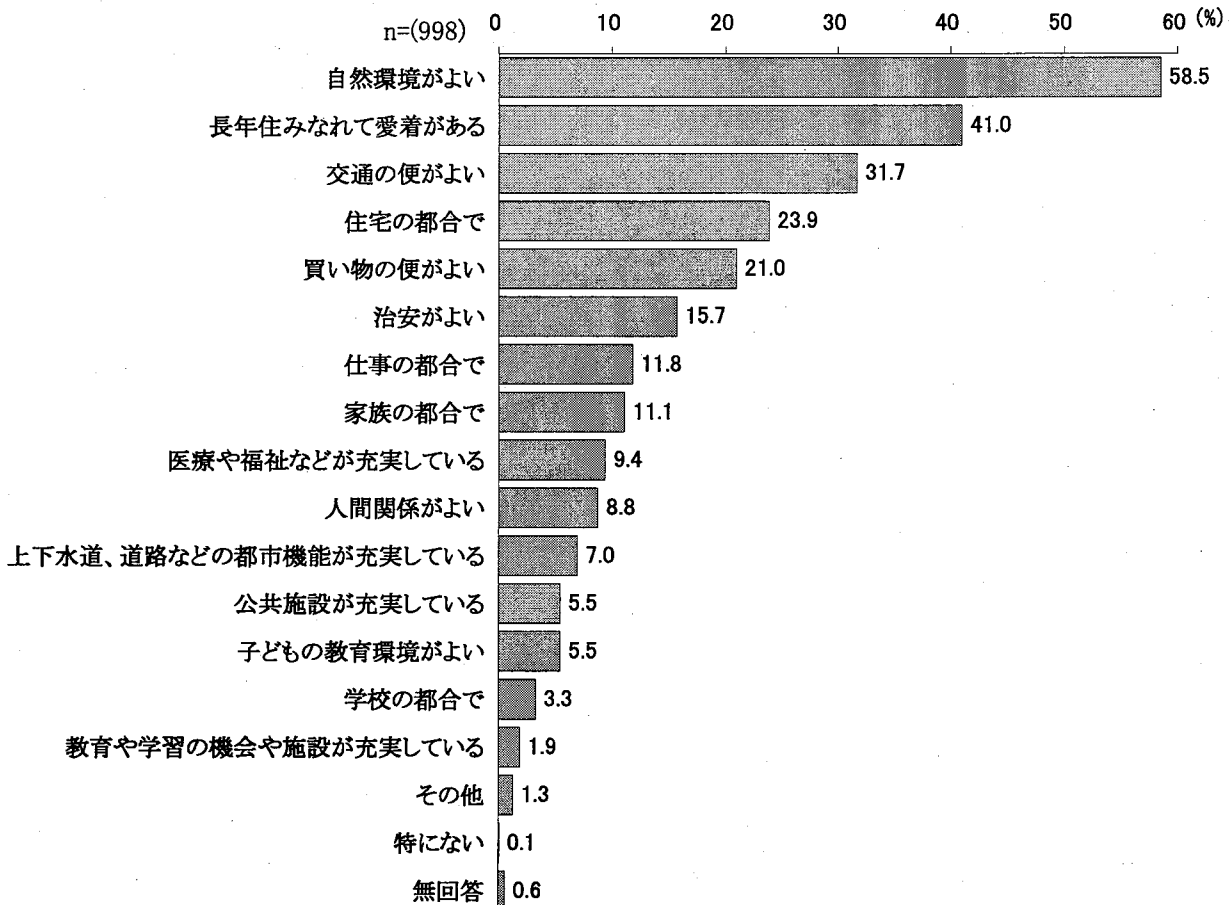
問3-1 あなたが、そう思う理由は何ですか。(〇は3つまで)

[n=998]

1. 自然環境がよい	58.5%	9. 子どもの教育環境がよい	5.5
2. 公共施設が充実している	5.5	10. 人間関係がよい	8.8
3. 交通の便がよい	31.7	11. 長年住みなれて愛着がある	41.0
4. 治安がよい	15.7	12. 仕事の都合で	11.8
5. 買い物の便がよい	21.0	13. 学校の都合で	3.3
6. 医療や福祉などが充実している	9.4	14. 家族の都合で	11.1
7. 上下水道、道路などの都市機能が充実している	7.0	15. 住宅の都合で	23.9
8. 教育や学習の機会や施設が充実している	1.9	16. その他	1.3
		17. 特にない	0.1
		(無回答)	0.6

問3で《定住意向》のある人の理由は、「自然環境がよい」が58.5%で最も多く、以下、「長年住みなれて愛着がある」(41.0%)、「交通の便がよい」(31.7%)、「住宅の都合で」(23.9%)、「買い物の便がよい」(21.0%)などが続いている。(図1-11)

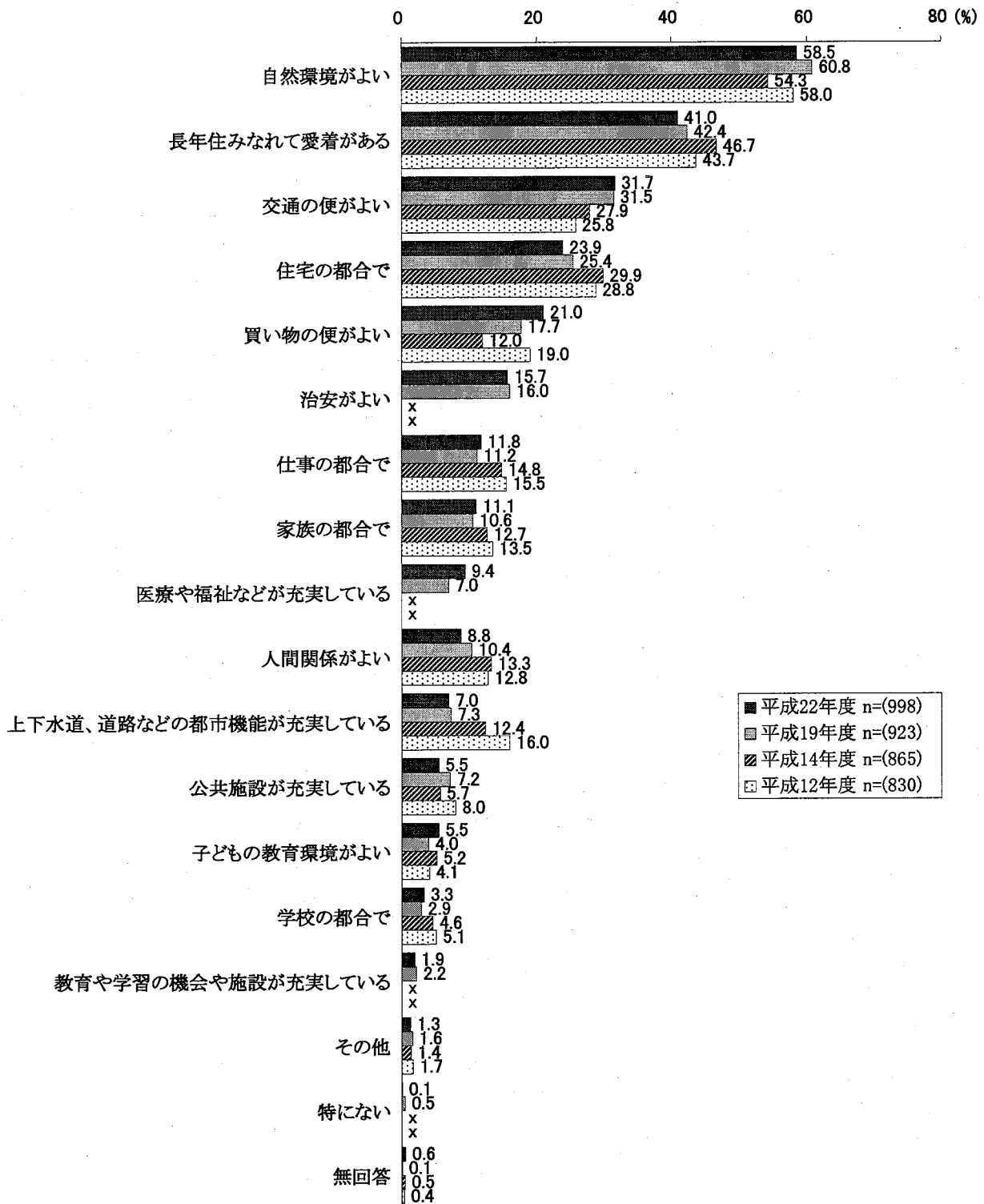
<図1-11> 住み続けたい理由



【時系列比較】

時系列で比較すると、前回（平成19年度）調査から大きな変化はみられないが、「買い物の便がよい」（21.0%）は前回調査（17.7%）より3ポイント増加している。（図1-12）

<図1-12>時系列比較

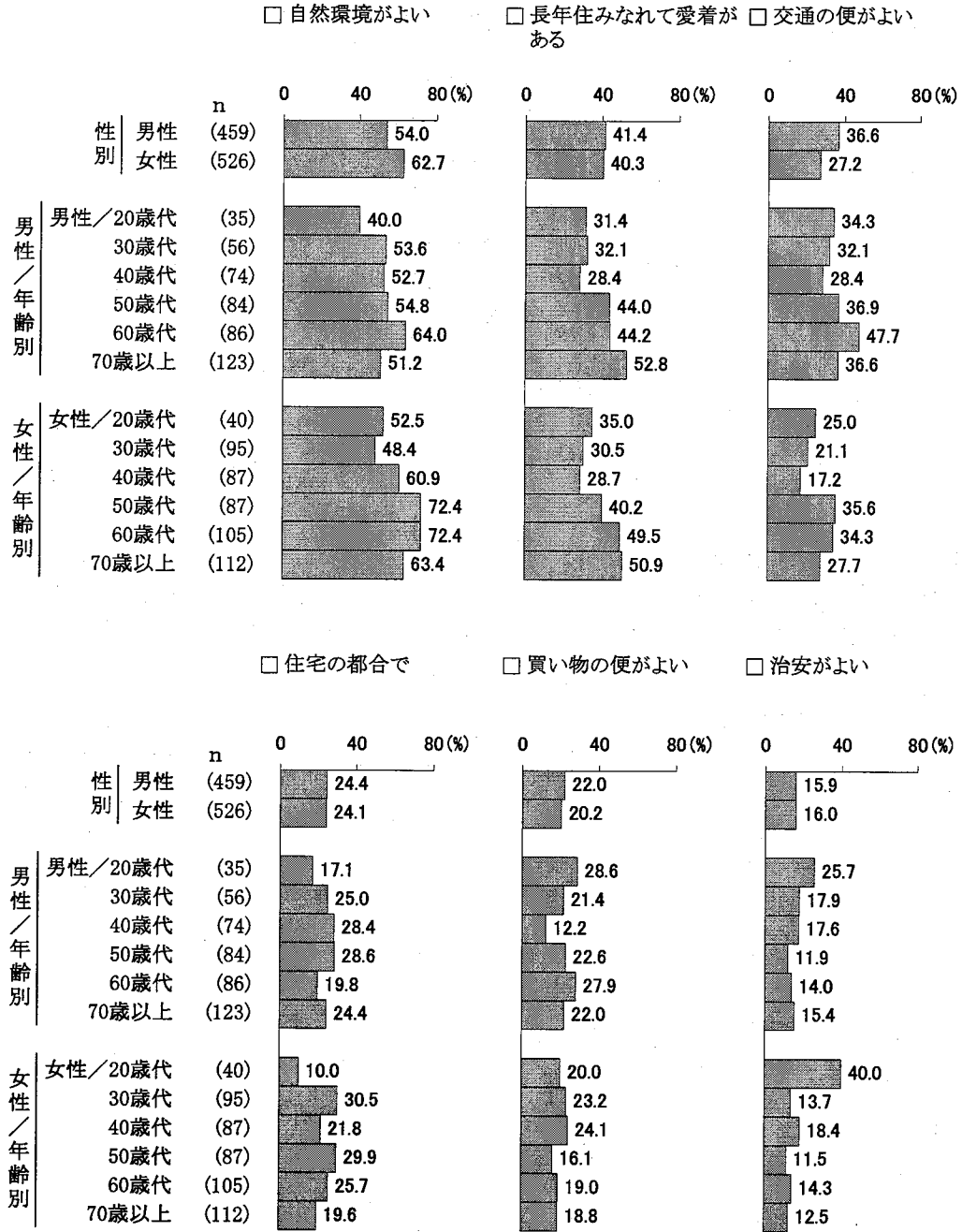


【性別・性／年齢別】

性別にみると、下図の上位6項目は男女とも同順位となっているが、「交通の便がよい」は男性(36.6%)が女性(27.2%)を、「自然環境がよい」は女性(62.7%)が男性(54.0%)をそれぞれ9ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「自然環境がよい」は女性の50・60歳で7割台と多く、70歳以上、40歳代でも6割台と多くなっている。「長年住みなれて愛着がある」は男女とも50歳代以上で4割以上となっており、特に男女とも70歳以上で5割台となっている。(図1-13)

<図1-13>性別・性／年齢別

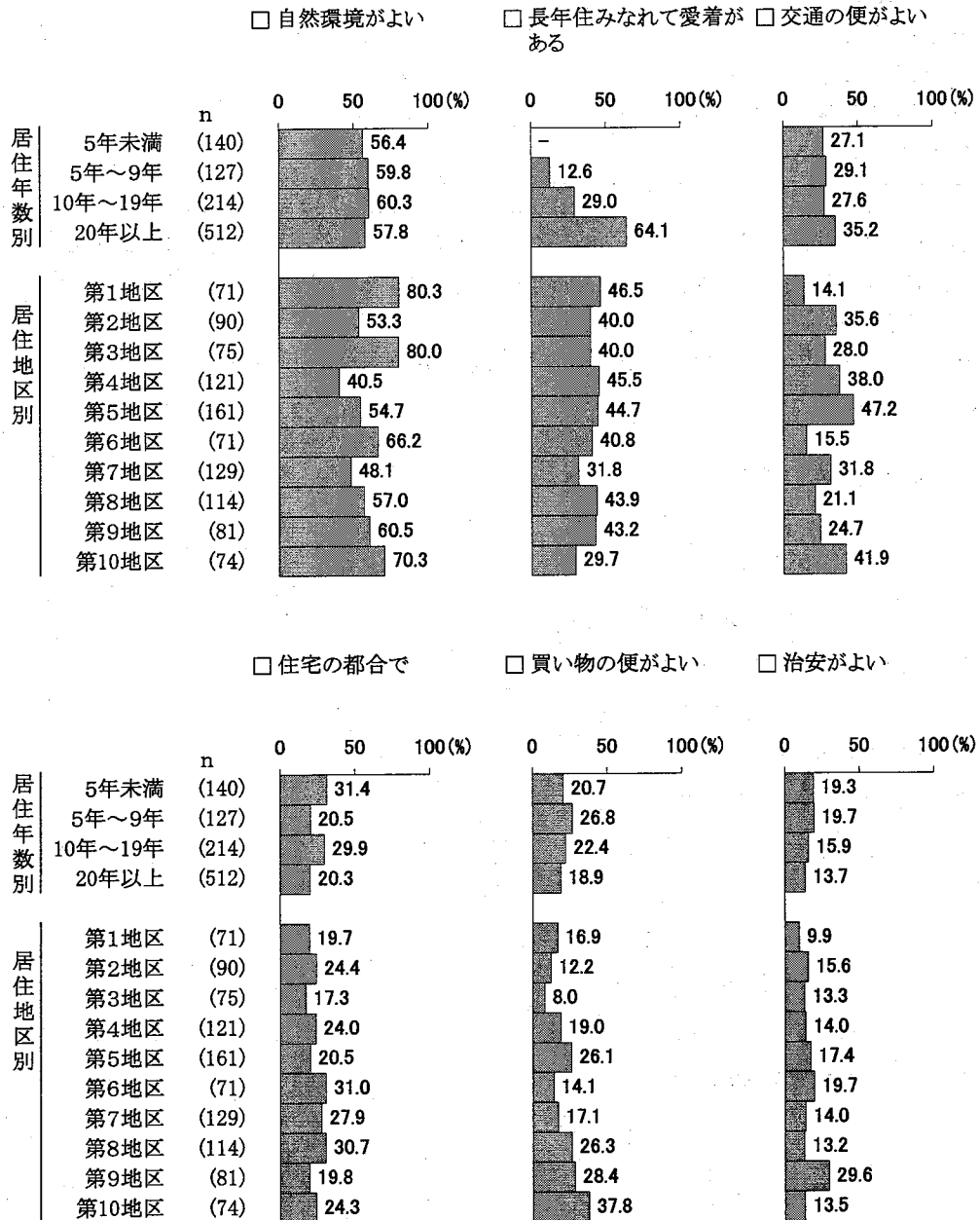


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、「自然環境がよい」はいずれの年数でも5割以上となっており、特に10年～19年では60.3%となっている。「長年住みなれて愛着がある」は20年以上で64.1%と多く、「交通の便がよい」でも35.2%と比較的多くなっている。この他、「住宅の都合で」は5年未満で31.4%と他の年数より多い。

居住地区別にみると、「自然環境がよい」は第1地区、第3地区で8割台と多く、いずれの地区でも最も多くあげられているが、地区によって4割から7割台とばらつきがみられる。「長年住みなれて愛着がある」は第7地区と第10地区で3割前後とやや少ない。「交通の便がよい」は第5地区と第10地区で4割台と多くなっている。この他、「住宅の都合で」は第6地区、第8地区で、「買い物の便がよい」が第10地区で、「治安がよい」は第9地区で他の地区より多くなっている。(図1-14)

<図1-14>居住年数別・居住地区別



(3-2) 転居したい理由

◇交通、買い物の利便性の悪さが4割台が多い。

(問3で「3」「4」と答えた方におたずねします。)

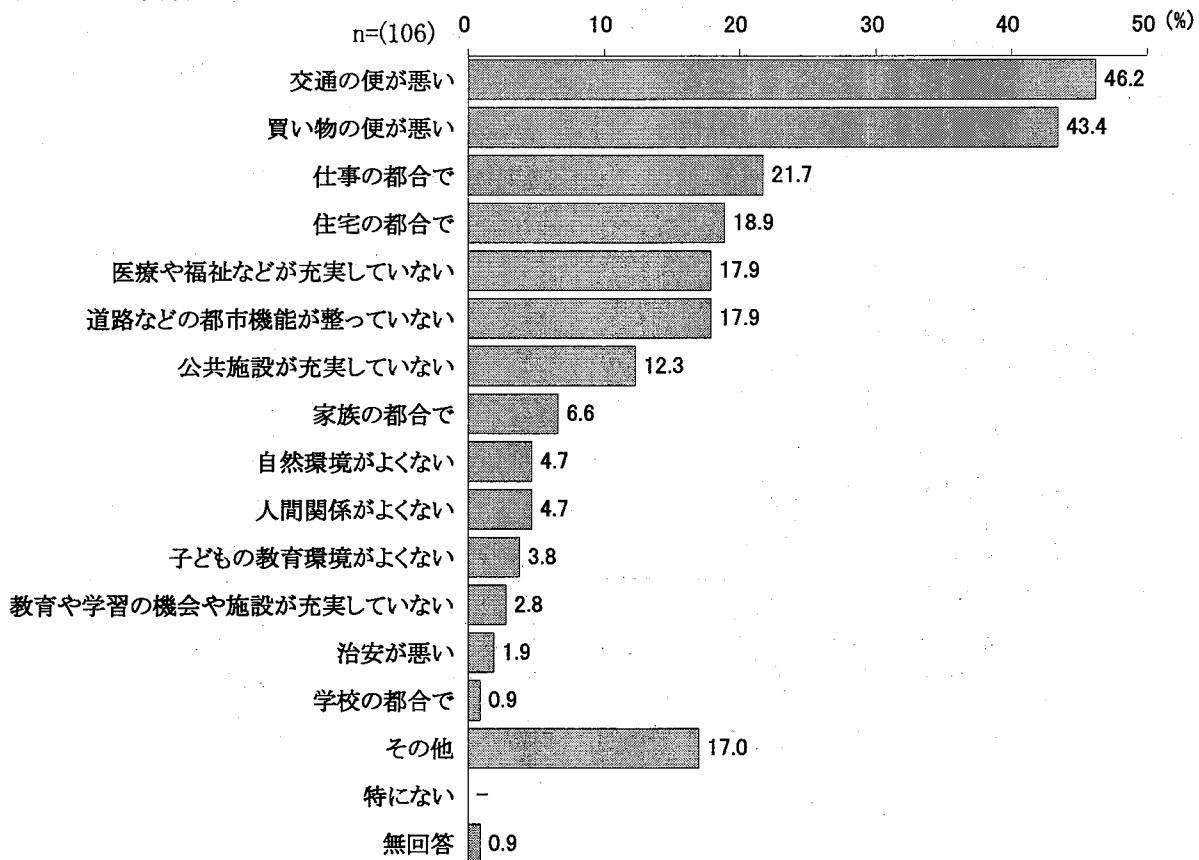
問3-2 あなたが、そう思う理由は何ですか。(○は3つまで)

[n=106]

1. 自然環境がよくない	4.7%	9. 子どもの教育環境がよくない	3.8
2. 公共施設が充実していない	12.3	10. 人間関係がよくない	4.7
3. 交通の便が悪い	46.2	11. 仕事の都合で	21.7
4. 治安が悪い	1.9	12. 学校の都合で	0.9
5. 買い物の便が悪い	43.4	13. 家族の都合で	6.6
6. 医療や福祉などが充実していない	17.9	14. 住宅の都合で	18.9
7. 道路などの都市機能が整っていない	17.9	15. その他	17.0
8. 教育や学習の機会や施設が充実していない	2.8	16. 特にない	-
		(無回答)	0.9

問3で《転居意向》のある人の理由は、住み続けたい理由の上位にもあげられていた「交通の便が悪い」(46.2%)、「買い物の便が悪い」(43.4%)の2項目が4割台で多くなっている。以下、「仕事の都合で」(21.7%)が2割台、「住宅の都合で」(18.9%)、「医療や福祉などが充実していない」、「道路などの都市機能が整っていない」(ともに17.9%)、「公共施設が充実していない」(12.3%)が1割台で続いている。(図1-15)

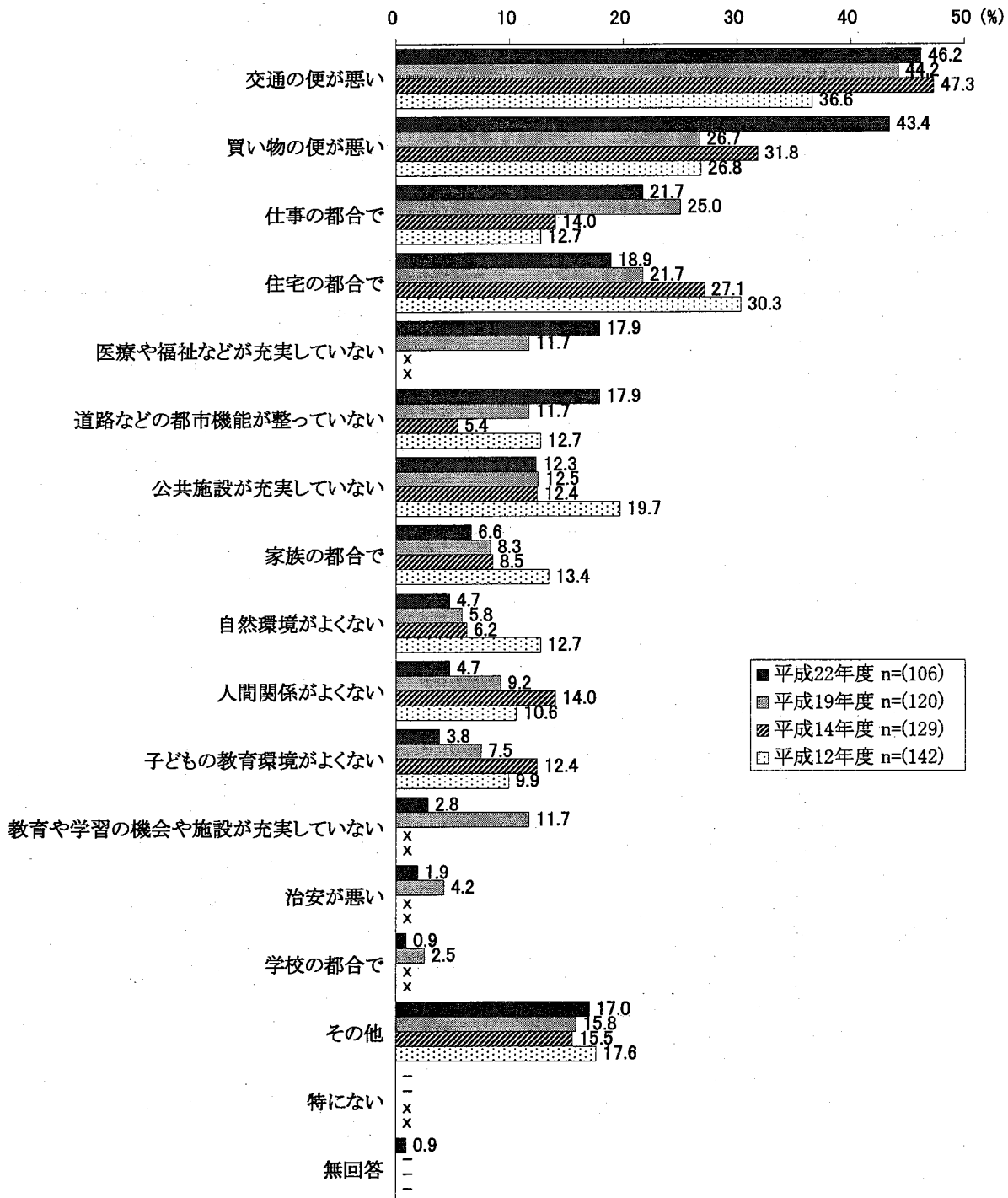
<図1-15> 転居したい理由



【時系列比較】

時系列で比較すると、「買い物の便が悪い」（43.4％）は、前回（平成19年度）調査（26.7％）から17ポイント増加している。また、「医療や福祉などが充実していない」、「道路などの都市機能が整っていない」も前回調査からそれぞれ6ポイント増加している。一方、「教育や学習の機会や施設が充実していない」（2.8％）は、前回調査（11.7％）から9ポイント減少している。また、「人間関係がよくない」は5ポイント、「子どもの教育環境がよくない」は4ポイント減少となっている。（図1-16）

<図1-16>時系列比較

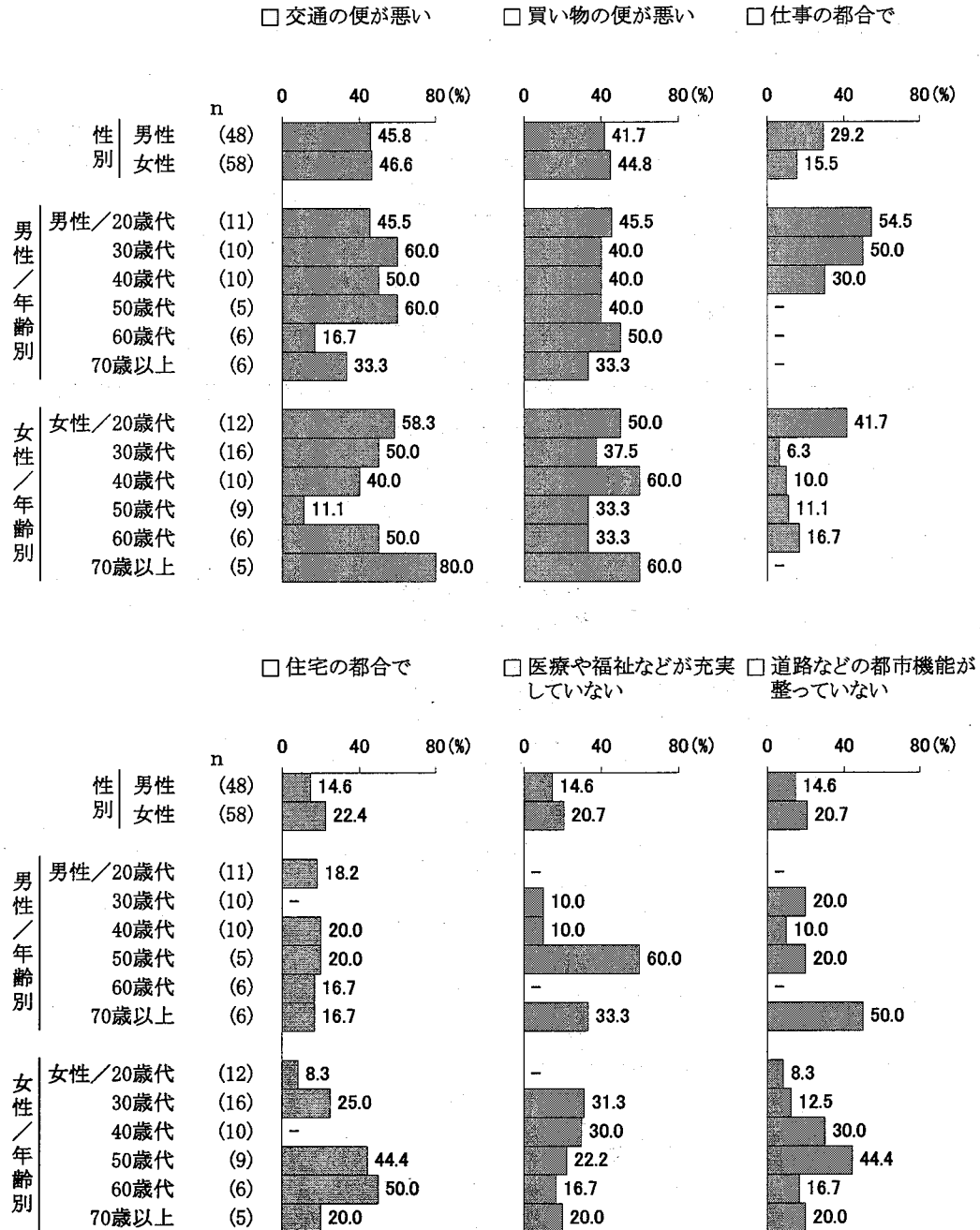


【性別・性／年齢別】

性別にみると、「仕事の都合で」は男性（29.2%）が女性（15.5%）を14ポイント上回り、「住宅の都合で」は女性（22.4%）が男性（14.6%）を8ポイント上回る。この他、「医療や福祉などが充実していない」、「道路などの都市機能が整っていない」でも女性が男性を6ポイント上回っている。

性・年齢別は回答者数が少ないため、参考とする。（図1-17）

<図1-17>性別・性／年齢別

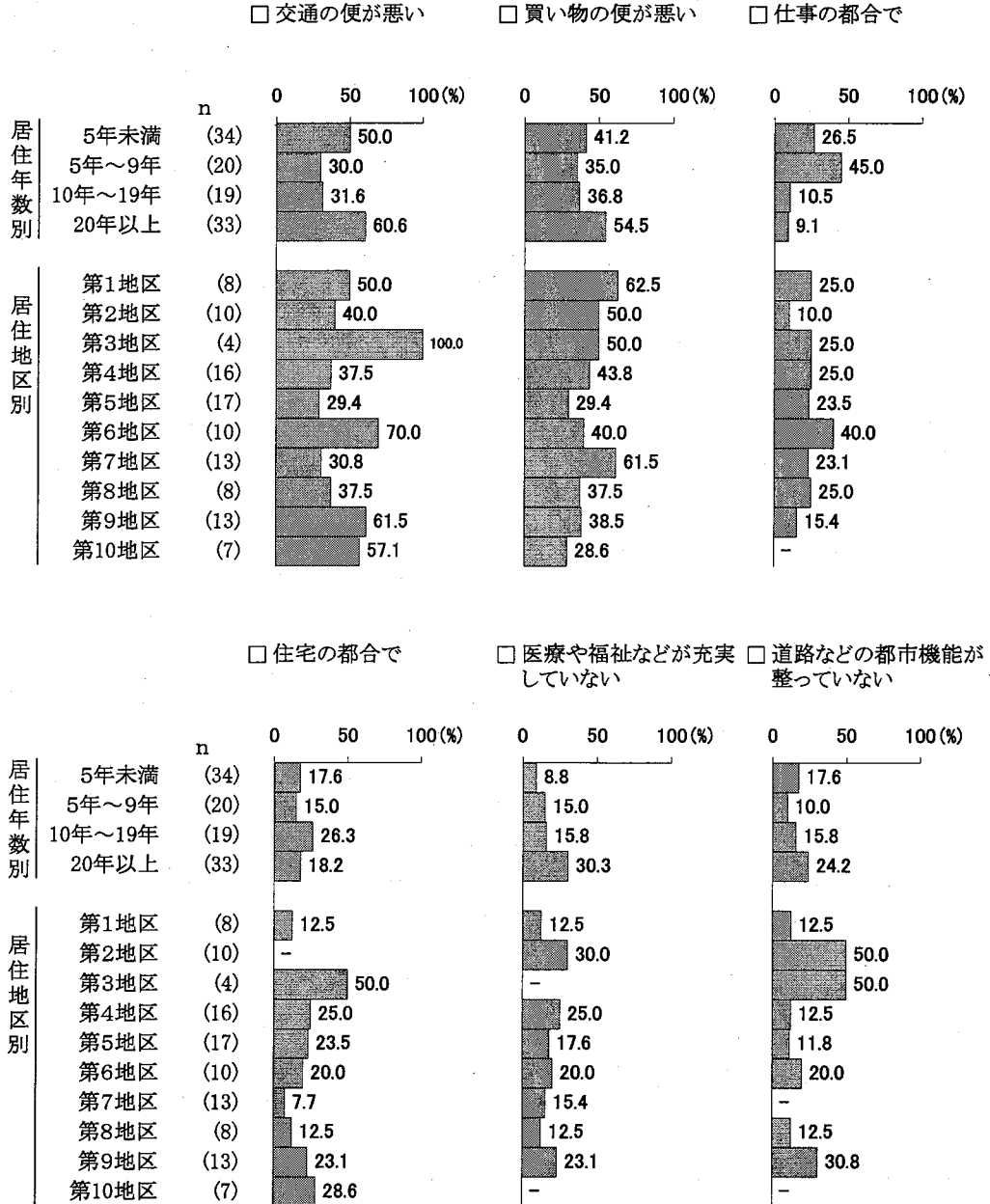


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、「交通の便が悪い」は20年以上で60.6%、5年未満で50.0%と多いが、その他の年数では3割台となっている。この他、「買い物の便が悪い」は20年以上で、「仕事の都合で」は5年～9年で、「住宅の都合で」は10年～19年でそれぞれ他の年数より多くなっている。

居住地区別は回答者数が少ないため、参考とする。(図1-18)

<図1-18>居住年数別・居住地区別



2 生活環境について

(1) 生活環境評価

◇「緑の豊かさ」、「ごみの処理・収集」の《満足》が高い

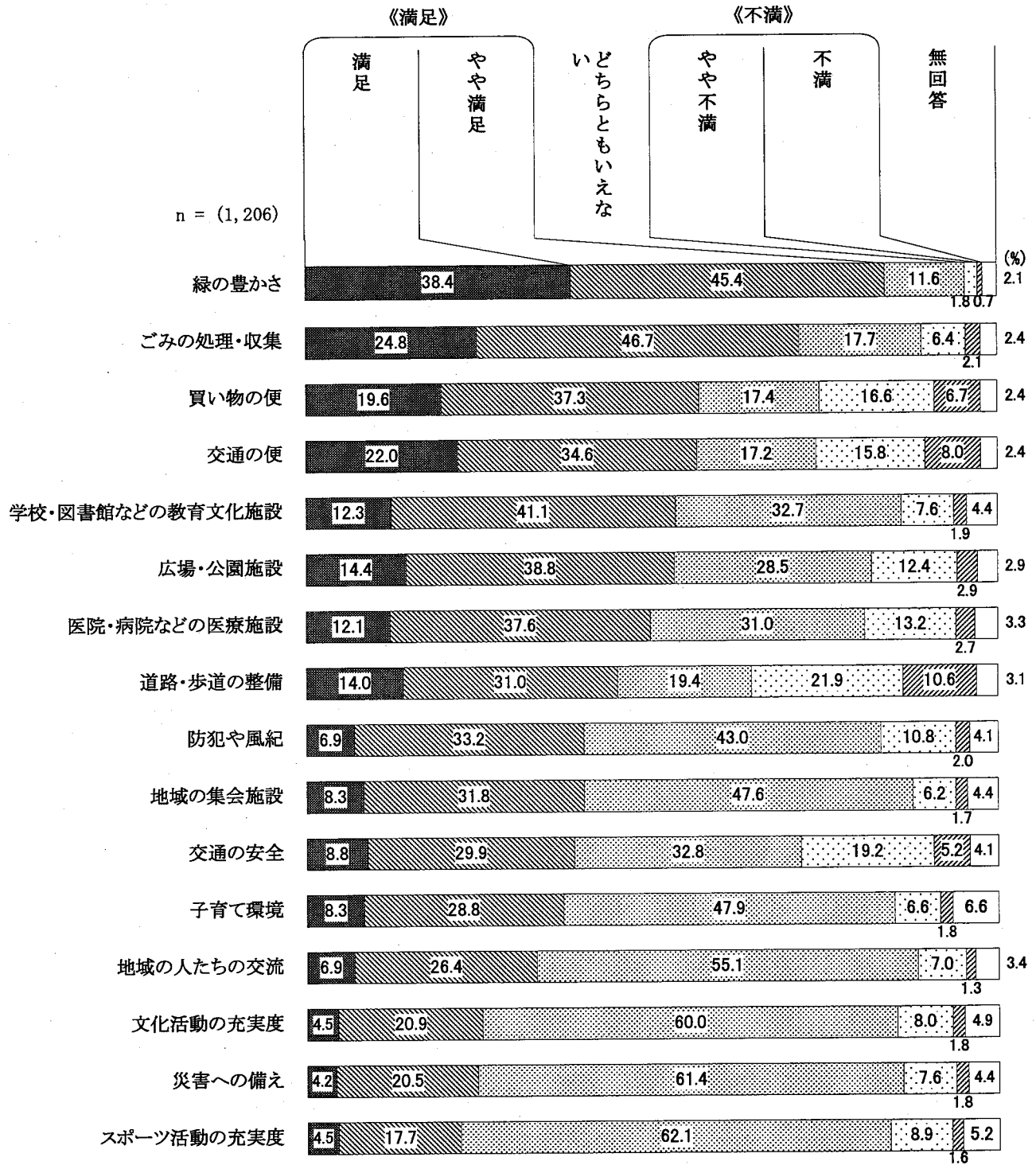
問4 あなたのお住まいの周辺的环境について、どの程度満足していますか。(○は各設問に1つ)

[n=1,206]

	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
(1)道路・歩道の整備	14.0%	31.0	19.4	21.9	10.6	3.1
(2)買い物の便	19.6	37.3	17.4	16.6	6.7	2.4
(3)交通の便	22.0	34.6	17.2	15.8	8.0	2.4
(4)交通の安全	8.8	29.9	32.8	19.2	5.2	4.1
(5)災害への備え	4.2	20.5	61.4	7.6	1.8	4.4
(6)防犯や風紀	6.9	33.2	43.0	10.8	2.0	4.1
(7)ごみの処理・収集	24.8	46.7	17.7	6.4	2.1	2.4
(8)医院・病院などの医療施設	12.1	37.6	31.0	13.2	2.7	3.3
(9)広場・公園施設	14.4	38.8	28.5	12.4	2.9	2.9
(10)子育て環境	8.3	28.8	47.9	6.6	1.8	6.6
(11)地域の集会施設	8.3	31.8	47.6	6.2	1.7	4.4
(12)学校・図書館などの教育文化施設	12.3	41.1	32.7	7.6	1.9	4.4
(13)文化活動の充実度	4.5	20.9	60.0	8.0	1.8	4.9
(14)スポーツ活動の充実度	4.5	17.7	62.1	8.9	1.6	5.2
(15)緑の豊かさ	38.4	45.4	11.6	1.8	0.7	2.1
(16)地域の人たちの交流	6.9	26.4	55.1	7.0	1.3	3.4

地域の生活環境を16の項目に分け、それぞれの評価をたずねた。図2-1は、《満足》(「満足」+「やや満足」)との評価が高い順に、項目を並べ替えたものである。

<図2-1>生活環境評価



「満足」と「やや満足」の合計を《満足》、「やや不満」と「不満」の合計を《不満》として、それぞれの上位5項目を列挙すると次のようになる。

順位	◎ 《満足》	順位	× 《不満》
1	緑の豊かさ 83.8	1	道路・歩道の整備 32.5
2	ごみの処理・収集 71.5	2	交通の安全 24.4
3	買い物の便 56.9	3	交通の便 23.8
4	交通の便 56.6	4	買い物の便 23.3
5	学校・図書館などの教育文化施設 53.4	5	医院・病院などの医療施設 15.9

特記すべきこととして、“買い物の便”と“交通の便”は《満足》でも、《不満》でも上位5項目にあげられている。つまり、《満足》と《不満》の判断が明確であり、評価が分かれていると考えられる。

【評価点（加重平均値）】

生活環境の評価を比率でみるのとは別に、その比較をより明確にするために、加重平均値による数量化を試みた。これは、下記の計算式にあるように、評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する方法である。

$$\text{評価点} = \frac{\text{「満足」の回答者数} \times 10 \text{点} + \text{「やや満足」の回答者数} \times 5 \text{点} + \text{「やや不満」の回答者数} \times \blacktriangle 5 \text{点} + \text{「不満」の回答者数} \times \blacktriangle 10 \text{点}}{\text{回答者数}}$$

この算出方法では、評価点は+10.00点～▲10.00点の間に分布し、中間点の0.00点を境に、+10.00点に近くなるほど「満足」との評価は高くなり、逆に、▲10.00点に近くなるほど「不満」との評価が高くなる。(表1)

これによる評価点の高いものと、低いもの上位5項目は次のようになっている。

順位	◎高いもの		順位	▲低いもの	
1	緑の豊かさ	+6.08	1	スポーツ活動の充実度	+0.77
2	ごみの処理・収集	+4.39	2	道路・歩道の整備	+0.82
3	学校・図書館などの教育文化施設	+2.84	3	災害への備え	+0.92
4	広場・公園施設	+2.54	4	交通の安全	+0.93
5	交通の便	+2.39	5	文化活動の充実度	+0.96

16項目の合計点を地区別に比較すると次のようになる。

順位		
1	第3地区	48.07
2	第5地区	43.54
3	第10地区	42.54
4	第8地区	35.45
5	第7地区	34.48
6	第9地区	33.17
7	第4地区	29.62
8	第2地区	27.77
9	第1地区	23.89
10	第6地区	21.07
	市全体	34.42

【評価点（加重平均値）】

<表1>時系列比較・性別・性/年齢別・居住地区別

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		道路・歩道の整備	買い物の便	交通の便	交通の安全	災害への備え	防犯や風紀	ごみの処理・収集	医院・病院などの医療施設	広場・公園施設	子育て環境	地域の集会施設	学校・図書館などの教育文化施設	文化活動の充実度	スポーツ活動の充実度	緑の豊かさ	地域の人たちの交流	
平成22年度		0.82	2.38	2.39	0.93	0.92	1.68	4.39	2.23	2.54	1.88	2.03	2.84	0.96	0.77	6.08	1.58	
平成19年度		0.49	2.31	1.90	0.52	0.40	1.36	4.40	1.99	2.01	1.66	2.01	2.80	1.18	0.88	5.84	1.60	
性別	男性	0.96	2.34	2.43	1.02	0.93	1.91	4.44	2.63	2.69	1.85	1.93	2.95	0.67	0.63	5.77	1.17	
	女性	0.70	2.43	2.32	0.80	0.90	1.46	4.34	1.92	2.40	1.89	2.12	2.73	1.20	0.86	6.35	1.92	
性/年齢別	男性	20歳代	1.19	1.44	1.02	1.19	1.03	1.95	4.66	2.03	3.31	1.61	1.36	2.71	0.08	0.17	5.69	1.02
		30歳代	0.40	1.87	1.53	0.20	0.53	1.42	5.60	2.73	1.93	1.62	0.80	2.33	▲0.07	▲0.33	5.53	0.73
		40歳代	1.48	2.18	1.19	1.42	1.44	2.47	3.64	2.95	3.41	2.27	1.93	2.41	0.63	0.86	6.03	1.55
		50歳代	0.43	2.66	2.69	1.32	0.55	1.37	3.64	1.92	1.68	2.07	2.39	3.04	0.49	0.92	6.03	1.20
		60歳代	0.05	2.04	3.35	0.91	0.66	1.52	3.75	1.97	2.65	1.19	1.86	3.47	0.88	0.30	5.55	0.10
		70歳以上	1.93	3.15	3.57	1.07	1.30	2.52	5.40	3.63	3.10	2.22	2.64	3.36	1.44	1.34	5.78	2.06
		20歳代	1.79	1.72	1.49	1.64	1.34	1.27	3.36	2.09	2.91	1.34	1.34	2.61	0.90	0.90	5.97	1.27
	30歳代	▲0.28	2.60	1.50	▲0.24	0.59	0.28	3.78	1.54	2.09	1.69	1.35	2.62	0.94	0.47	6.54	1.89	
	40歳代	▲0.05	2.43	1.83	0.25	0.64	1.58	3.81	1.80	1.98	2.13	1.98	1.88	0.89	0.35	6.14	1.58	
	50歳代	▲0.53	2.38	2.43	0.34	0.10	1.10	4.17	1.52	2.28	1.72	2.21	2.28	0.54	0.73	5.87	1.32	
	60歳代	1.26	3.33	3.02	1.53	1.65	2.23	4.87	1.67	2.61	2.06	2.65	3.33	1.96	1.28	6.50	1.91	
	70歳以上	2.43	1.74	3.38	1.73	1.20	2.43	5.69	3.07	2.74	2.28	3.08	3.62	1.86	1.54	6.85	3.30	
	居住地区別	第1地区	0.42	0.06	▲0.64	0.47	0.24	1.37	4.48	0.70	2.35	1.73	1.59	2.38	0.00	0.12	7.09	1.53
		第2地区	▲0.91	1.06	1.79	▲0.99	1.22	1.43	4.87	0.41	2.81	1.42	2.48	2.86	1.05	1.09	5.71	1.47
第3地区		1.19	2.29	2.50	0.84	1.54	2.04	5.54	2.22	5.06	3.49	2.53	4.02	1.34	2.20	8.59	2.68	
第4地区		0.24	2.78	4.44	1.05	0.63	1.46	3.31	1.53	0.46	1.02	1.53	3.37	1.05	0.74	5.00	1.01	
第5地区		1.62	3.74	4.20	1.38	1.15	2.42	4.28	3.14	2.80	2.28	2.97	3.61	1.28	1.03	5.79	1.85	
第6地区		0.11	1.37	▲1.26	0.17	0.60	1.69	3.99	0.67	2.28	1.82	0.83	1.85	▲0.06	▲0.06	6.28	0.79	
第7地区		1.48	0.27	1.84	1.70	1.14	1.32	5.00	2.93	2.59	1.52	2.43	3.07	1.01	0.38	6.22	1.58	
第8地区		1.65	2.99	1.46	1.11	1.19	1.94	4.34	3.27	2.15	1.86	1.55	2.18	1.35	0.68	5.90	1.83	
第9地区		0.41	3.40	2.53	0.73	0.00	0.99	4.69	3.07	2.58	2.02	1.37	2.11	1.22	1.08	5.20	1.77	
第10地区		1.31	5.40	4.44	1.99	1.28	1.78	3.65	3.52	3.64	2.18	2.36	2.01	0.76	0.34	6.52	1.36	

次に16項目の評価点を地区ごとに、市全体と対比させてグラフを表示する。ここでは、地区の値を●印で示し、市全体の値を■印で示してある。

【市全体と地区別の評価点（加重平均値）】

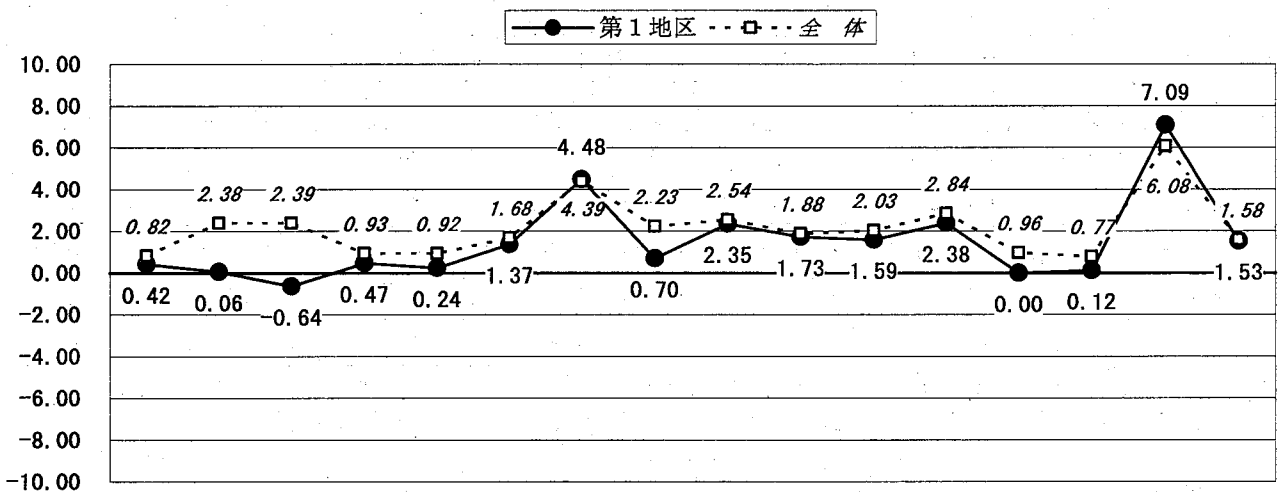
＜第1地区＞

市全体を上回るもの――16項目中で2項目と少なく、「緑の豊かさ」が1.01点上回っている。
市全体を下回るもの――比較的差が目立つものは、「交通の便」が3.03点、「買い物の便」が2.32点、「
「医院・病院などの医療施設」が1.53点下回る。（図2-2）

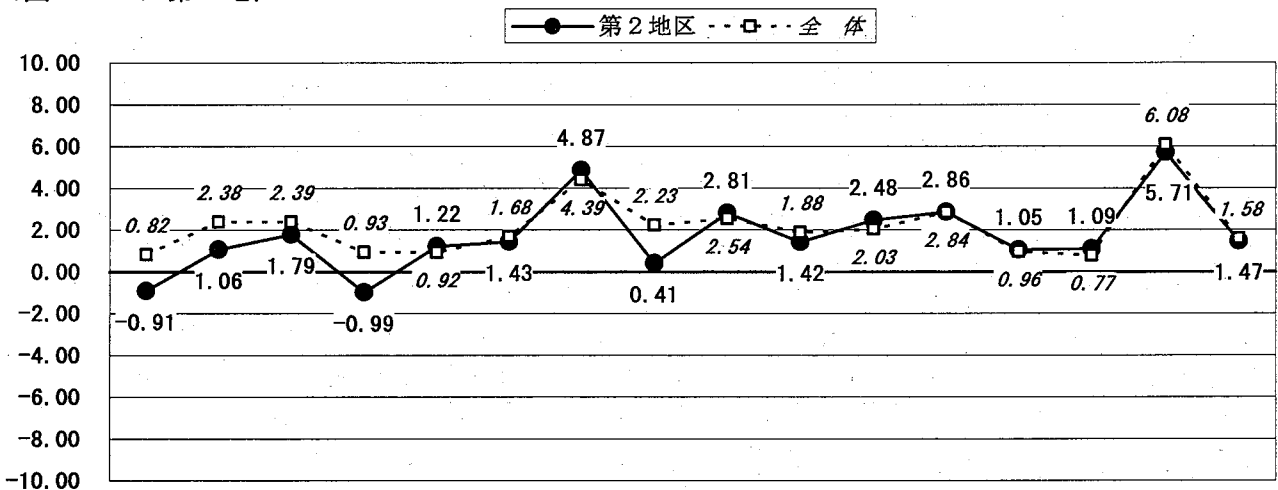
＜第2地区＞

市全体を上回るもの――16項目中で7項目が僅差で上回っている。
市全体を下回るもの――比較的差が目立つものでは、「交通の安全」が1.92点、「医院・病院などの医
療施設」が1.82点、「道路・歩道の整備」が1.73点、「買い物の便」が1.32点
下回る。（図2-3）

＜図2-2＞第1地区



＜図2-3＞第2地区



道路・歩道の整備
買い物の便
交通の便
交通の安全
災害への備え
防犯や風紀
ごみの処理・収集
医院・病院などの医療施設
広場・公園施設
子育て環境
地域の集会施設
学校・図書館などの教育文化施設
文化活動の充実度
スポーツ活動の充実度
緑の豊かさ
地域の人たちの交流

<第3地区>

市全体を上回るもの——16項目中で13項目と多くなっており、「広場・公園施設」が2.52点、「緑の豊かさ」が2.51点、「子育て環境」が1.61点、「スポーツ活動の充実度」が1.43点、「地域の人たちの交流」が1.10点上回っている。

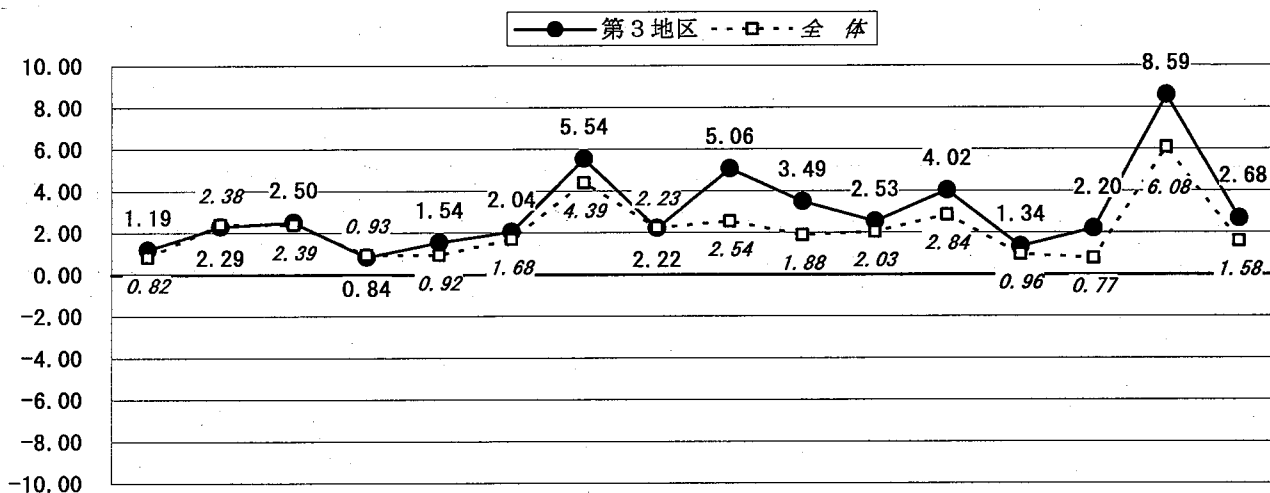
市全体を下回るもの——特に目立って下回るものはない。(図2-4)

<第4地区>

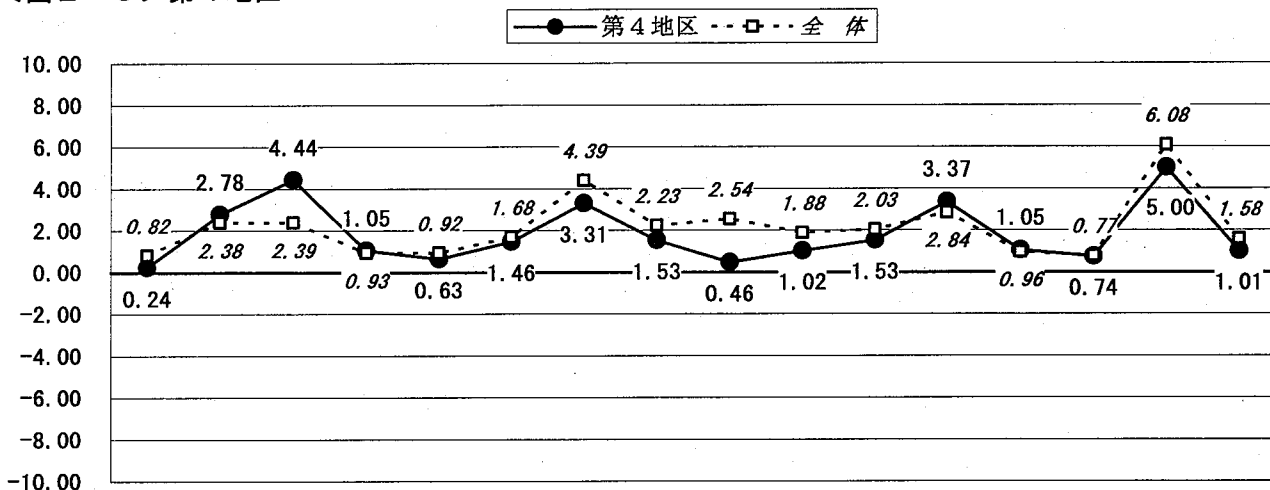
市全体を上回るもの——16項目中で5項目となっており、「交通の便」が2.05点上回る。

市全体を下回るもの——比較的差が目立つものでは、「広場・公園施設」が2.08点、「ごみの処理・収集」、「緑の豊かさ」がともに1.08点下回る。(図2-5)

<図2-4>第3地区



<図2-5>第4地区



- 道路・歩道の整備
- 買い物の便
- 交通の便
- 交通の安全
- 災害への備え
- 防犯や風紀
- ごみの処理・収集
- 医院・病院などの医療施設
- 広場・公園施設
- 子育て環境
- 地域の集会施設
- 学校・図書館などの教育文化施設
- 文化活動の充実度
- スポーツ活動の充実度
- 緑の豊かさ
- 地域の人たちの交流

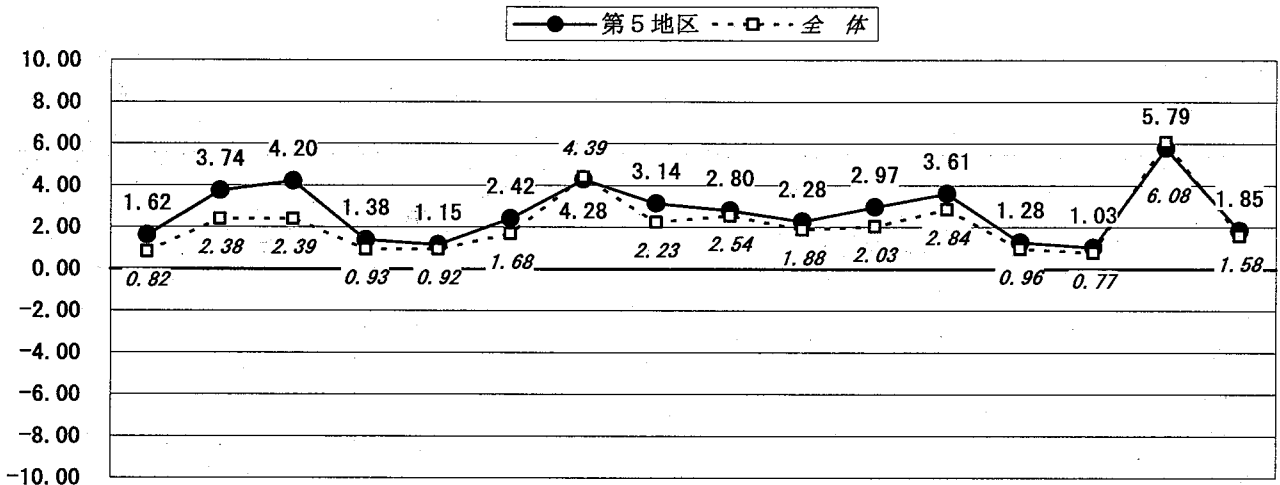
<第5地区>

市全体を上回るもの----16項目中14項目と全地区で最も多く、「交通の便」が1.81点、「買い物の便」が1.36点上回っている。(図2-6)
市全体を下回るもの----特に目立って下回るものはない。

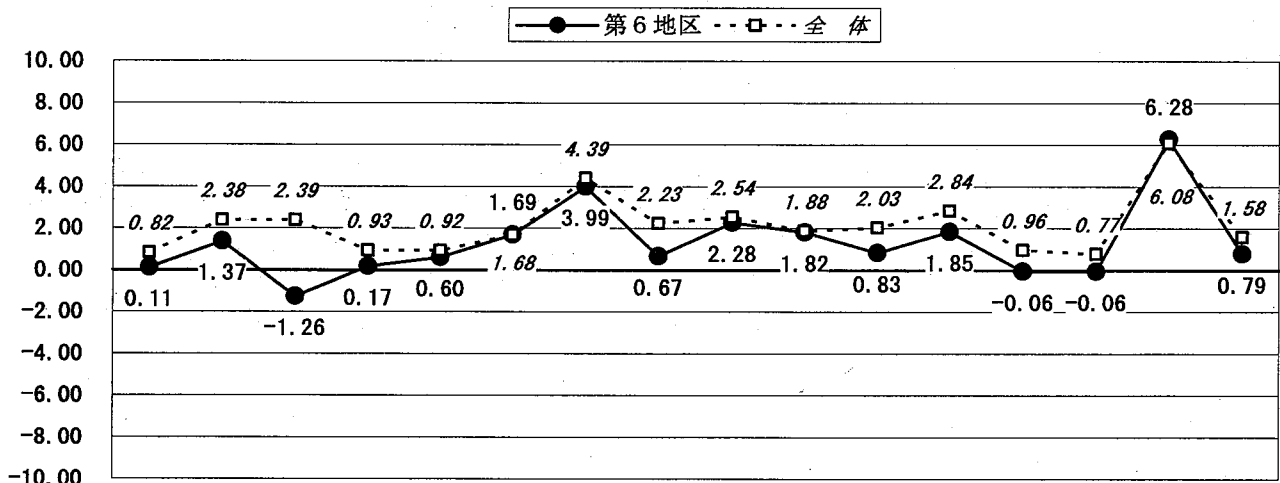
<第6地区>

市全体を上回るもの----16項目中で2項目と第1地区と並んで少なく、目立って上回るものはない。
市全体を下回るもの----比較的差が目立つものでは、「交通の便」が3.65点、「医院・病院などの医療施設」が1.56点、「地域の集会施設」が1.20点、「文化活動の充実度」が1.02点、「買い物の便」が1.01点下回る。(図2-7)

<図2-6>第5地区



<図2-7>第6地区



道路・歩道の整備
 買い物の便
 交通の便
 交通の安全
 災害への備え
 防犯や風紀
 ごみの処理・収集
 医院・病院などの医療施設
 広場・公園施設
 子育て環境
 地域の集会施設
 学校・図書館などの教育文化施設
 文化活動の充実度
 スポーツ活動の充実度
 緑の豊かさ
 地域の人たちの交流

<第7地区>

市全体を上回るもの——16項目中で10項目が僅差で上回っている。

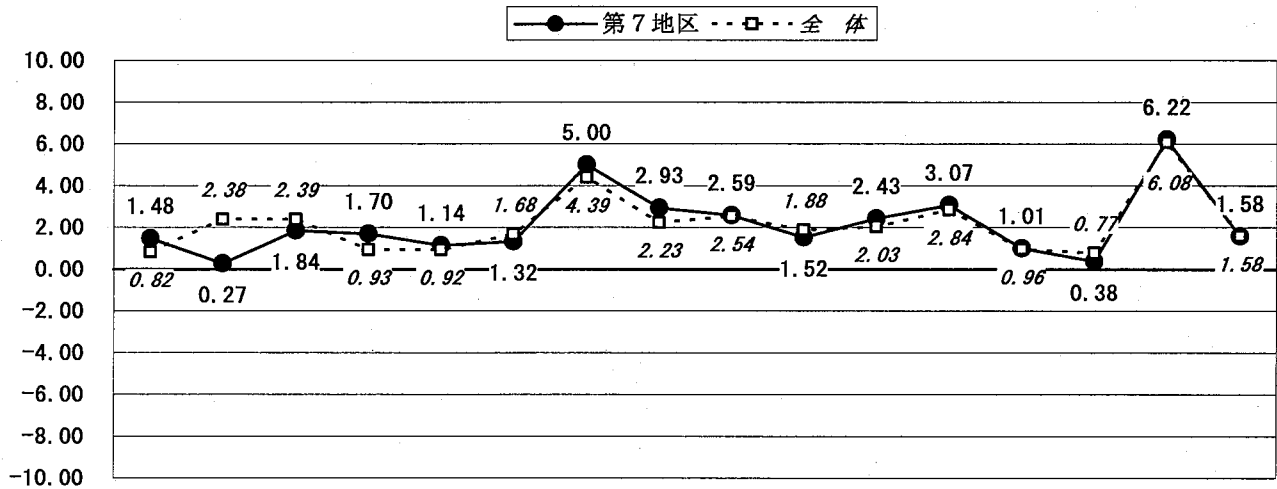
市全体を下回るもの——比較的差が目立つものでは、「買い物の便」が2.11点下回る。(図2-8)

<第8地区>

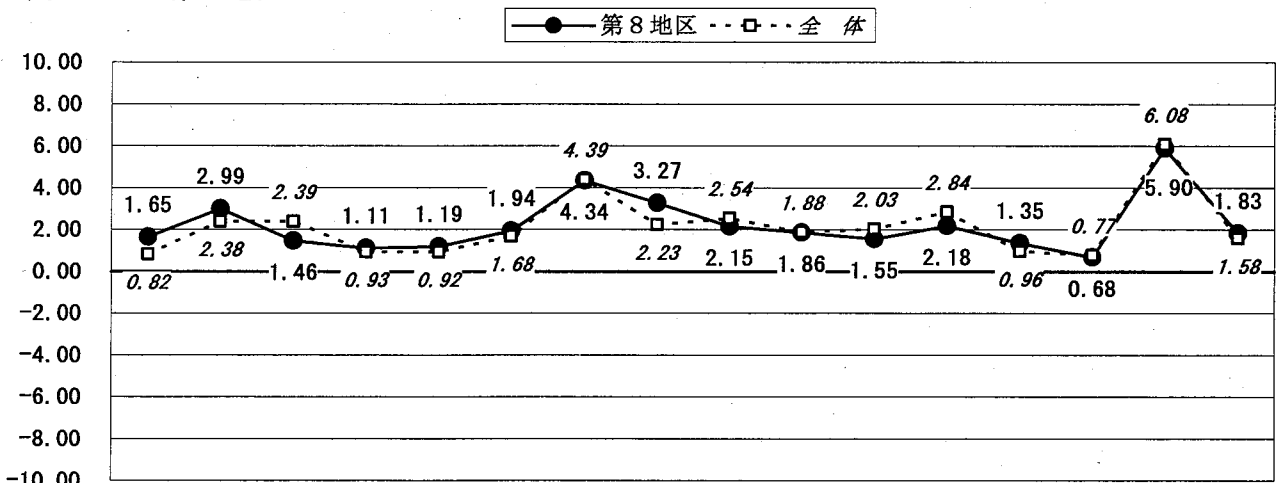
市全体を上回るもの——16項目中で8項目となっており、「医院・病院などの医療施設」が1.04点上回っている。

市全体を下回るもの——特に目立って下回るものはない。(図2-9)

<図2-8>第7地区



<図2-9>第8地区



- 道路・歩道の整備
- 買い物の便
- 交通の便
- 交通の安全
- 災害への備え
- 防犯や風紀
- ごみの処理・収集
- 医院・病院などの医療施設
- 広場・公園施設
- 子育て環境
- 地域の集会施設
- 学校・図書館などの教育文化施設
- 文化活動の充実度
- スポーツ活動の充実度
- 緑の豊かさ
- 地域の人たちの交流

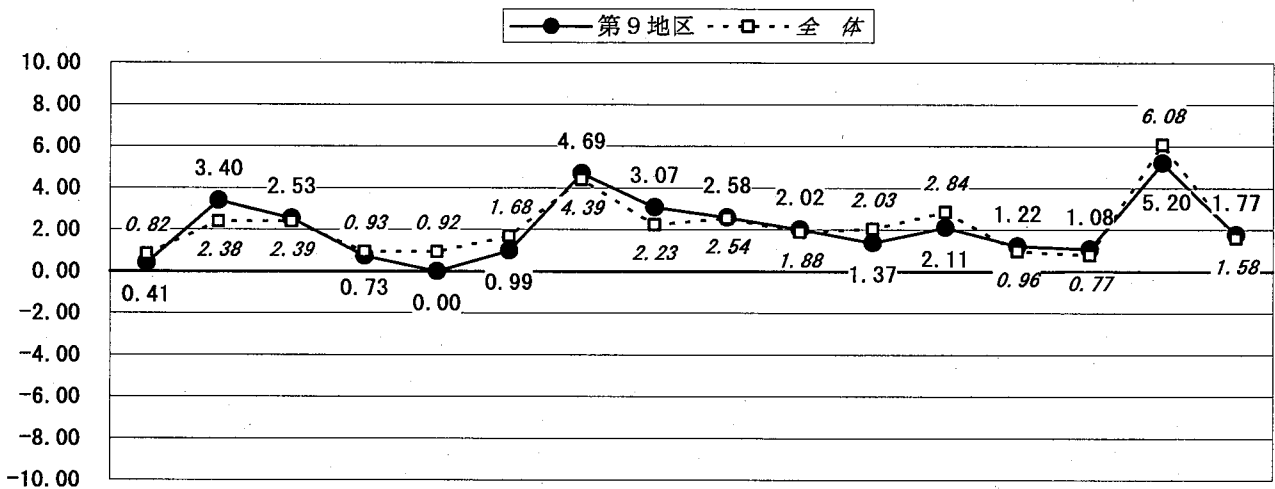
<第9地区>

市全体を上回るもの——16項目中で9項目となっており、「買い物の便」が1.02点上回っている。
市全体を下回るもの——特に目立って下回るものはない。(図2-10)

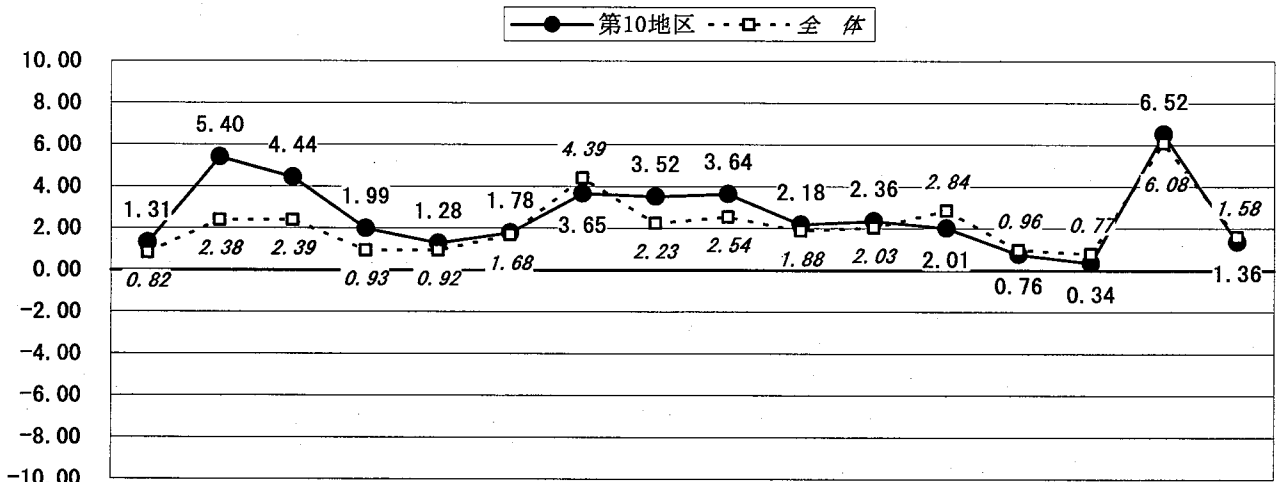
<第10地区>

市全体を上回るもの——16項目中で11項目となっており、「買い物の便」が3.02点、「交通の便」が2.05点、「医院・病院などの医療施設」が1.29点、「広場・公園施設」が1.10点、「交通の安全」が1.06点上回っている。
市全体を下回るもの——特に目立って下回るものはない。(図2-11)

<図2-10>第9地区



<図2-11>第10地区



- 道路・歩道の整備
- 買い物の便
- 交通の便
- 交通の安全
- 災害への備え
- 防犯や風紀
- ごみの処理・収集
- 医院・病院などの医療施設
- 広場・公園施設
- 子育て環境
- 地域の集会施設
- 学校・図書館などの教育文化施設
- 文化活動の充実度
- スポーツ活動の充実度
- 緑の豊かさ
- 地域の人たちの交流